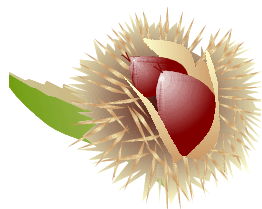


東高通信(第58回生)

H22(2010).10.26 彦根東通信 No.2
彦根東高校 進路指導課

実りの秋、気力・体力でさらなる飛躍を！



7月2日に旧3年の担任団の3名が予備校訪問をしてから4ヶ月近くが経ちました。10人以上お世話になっている4カ所を駆け足でまわりました。滞在時間は短かったのですが、多くの人が休み時間に出てきてくれて顔を合わせることができました。皆、表情が明るく元気であったことが何よりでした。夏休みも出張等で電車に乗ると、朝早くから予備校に行く人にとときどき出会いました。今年の夏は、本当に暑く大変でしたが、何とかうまく乗り越え、実りの秋を迎えていてくれることを願っています。

基礎力確認・完成の前半戦は終わり、さらなる実力養成期の後半戦です。秋は、模擬試験も目白押しですが、これまでの成果が出ていますか？



でも、これは人それぞれなのです。素早く結果を引き寄せる人や、じっくりと追いつけていく人など、画一的ではありません。大切なことは、ここまでの確かな成果とこれからの課題とを、しっかり認識することです。まだまだ、ゴールは先です。これからやっていかなければならないことを確認し、それと同時にここまでの前進に自信を持つことです。すべて前向きに考えていくことが大切です。

できたら、来春の結果を受けて、通っていた予備校を後輩に推薦できるようになって欲しいと思います。「ここがいいと思えるようになる」ことは、そこでいい関係を築けた証拠です。自分がスムーズに勉強できれば、結果はついてきます。講師の先生やチューターさんに気軽に質問・相談できる積極性を持ってください。



逆境は力の源泉

今苦しい人もいるはずです。努力がすんなりと結果に結びつかないこともあるし、努力することが習慣になっていない人もあるでしょう。中には高校時代の甘えから解放されない人がいるかも知れません。「二浪はない」という背水の陣になっていますか？



思うようにはここまでやってこれなかった人は、じっくりと自分を見つめてください。苦境は人を突き動かすものです。焦らないで一歩を進めてください。

H先生からのメッセージ

能登川高校に転任されたH先生に、みんなへのメッセージを頂きました。



暑い夏でしたね。通学もさぞ大変だったことでしょう。センター試験の出願も終わりました。学力UPの自覚とともに、焦りも出てくる時期かもしれませんね。

あなた方の先輩と交わした会話。

「(予備校で)古典の成績が上がった!!」
「素晴らしい講座なんやね。どんなふうに教えてもらったの?」「高校と一緒に。私がかかったん。予習、復習を完璧にして、授業にめっちゃ集中したん。」

結局はこういうことなんですね。コツコツは学問の王道です。健闘を祈ります。

調査書発行について

調査書は、3年生の時の担任の先生に連絡をして、必要枚数を作ってもらって下さい。(旧3-8の人は、進路課に申し込んで下さい。)発行申し込みは、必ず余裕をもって。調査書発行時に、事務室より進路報告書が渡されますので受験終了後担任(進路課)あてに郵送して下さい。

詳しくは、HPの「卒業生の皆様へ」→「各種証明書の発行について」を参照して下さい。

12月の初めに、予備校訪問も予定していますが、いつでも学校に立ち寄って下さい。彦根でずっとみんなのことを応援しています。

